



国際ロータリー第2610地区

南砺ロータリークラブ

クラブ会報

な んと

NO. 2189

URL <http://www.nanto-rc.jp>

E-mail office@nanto-rc.jp

例会日/火曜日 12:30点鐘 例会場/富山銀行福光支店4階 ◆事務局/富山県南砺市福光7336-4 ふくみつ光房内 ☎ 0763-53-1333 53-1334



撮影
写真同好会
南部
勉会員



瑞龍寺・夜景

第2249回例会 平成25年11月5日(火)晴

- ◆点鐘 12:30 細川誠三会長
- ◆司会 久恵龍三 SAA
- ◆国歌「君が代」・ソング「四つのテスト」
- ◆ゲスト 地区R財団委員長 黒川伸一君(富山南RC)
- ◆会長の時間 細川誠三会長

《プロボクサーがロータリークラブ入会し貧困撲滅に尽力》



I B M世界ミニマム級王者の高山勝成が、12月3日に大阪・ボディメーカーコロシウムで同級6位のビルヒリオ・シルバノと初防衛戦を行うことが決まった。所属ジムが30日に発表した。高山は5月に社会奉仕団体「ロータリークラブ」に入会したことも明かし、4年5か月ぶりの日本凱旋で勝利を誓った。

流浪の王者・高山が故郷に錦を飾る。「地元・大阪で戦えることに、すごく興奮している。」

世界の貧困を撲滅したい。当時は日本で承認されていなかったI B FかW B Oでの世界奪取を夢見て、09年11月にJ B C(日本ボクシングコミッション)を脱退。一時的に拠点としたフィリピンのセブ島では、不衛生な衣食住の環境や路上生活を強いられる親子を目撃した。11年1月、12年3月の世界挑戦で訪れた南アフリカも治安は最悪。「海外に行くと、日本は恵まれていると改めて思った」。自分に何か出来ることはないのか?と自問自答を繰り返した。

そこで「ファイトマネーの一部を使って社会貢献をしたい」と後援会長の堺フラワーロータリークラブ創立会長・堀本欣吾氏(68)に相談。「ひとりで活動するより、みんなでやろう」との助言にうなずき、厳しい審査を経て5月に同クラブに入会した。堀本氏によれば「格闘技界では日本初」。世界でも例がないという。

心優しき国内唯一の3団体世界王者。貧しい人達を少しでも救えるよう、勝利をつかむ。(10/31スポーツ報知・田中昌宏氏)

◆出席報告 松本一哲委員長

会員数	11月5日出席率	10月22日の修正
56 (免除1)	83.63% (欠9)	72.73% (欠15メーク4)

・メークアップ:片山浩一、片山道代、牧千収、水口秀治の諸君

◆理事会報告

岩木貴之幹事

①第4分区野球大会は、選手・応援・懇親会すべてメークアップとします。

◆幹事報告

岩木貴之幹事

- ①砺波RC、東となみRCより例会変更のご案内。
- ②小矢部中RCより会報が届いております。
- ③わらび学園より園だよりが届いております。
- ④第4分区親睦ゴルフ大会。来春より。

☆ニッコニコボックス

上坂武喜委員長

黒川君(ゲスト・富山南)本日も、ロータリー財団の卓話に呼んでいただき、有難うございます。

細川君 財団委員長の黒川様をお迎えして。卓話よろしく願ひ致します。

荒井君 黒川財団委員長を歓迎申し上げます。誕生祝有難うございます。

井沢君 地区財団委員長黒川様をお迎えして。

渡辺君 黒川さんをお迎えして。

澤田君 黒川ロータリー財団委員長をお迎えして。よろしく願ひします。

岡部君 今日は秋晴れの素晴らしい天気になりました。うらはらに心はおだやかでない日が続きます。

松本敏君 2016年度ガバナー岡部さん、おめでとうございます。会員拡大しなければ!

税光君 先日、前の米山奨学生、何(か)さんより連絡があり、仕事の配属先がきまり元気でやっているとの事。

三吉君 例会場へ来て結婚記念日に気づきました。だから何年目かわかりません。アハハハハ...

松井君 結婚記念日の祝い有難う御座居ます。

松村君 誕生祝、有難う。

高野君 昨日、誕生祝いを家族としました。

松本一君 結婚記念品、有難うございました。

川合君 11月22日結婚記念日。イイ フーフ(いい 夫婦)になりますように。

片山浩君 結婚記念いただきました。

久恵君 久々に新聞を賑わしました。(ゴルフ団体戦)勝利の美酒を酌みかわし、宵越の金は残りませんでした。

上坂君 黒川伸一様をお迎えして...今日は11月の初め、たくさん誕生祝、結婚記念日祝ありがとう御座居ます。『ご投函を感謝します。今後も身近な'幸'に更なる投函を載せたい』

(今回の会報担当 石崎博之)

本日のプログラム 11月12日(火) 第2250回
卓 話

藤田 昭会員担当

次回の予定 11月19日(火) 第2251回
卓 話

山田 勉会員担当

四つのテスト
言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか



卓話者 地区ロータリー財団委員長 黒川伸一君（富山南RC）
プロフィール：

- ・地区内役職：地区ロータリー財団委員長・地区財団資金管理小委員会 委員長
- ・生年月日：昭和32年9月8日 56歳
- ・事業所：株式会社 黒川製作所 代表取締役社長
- ・職業分類：理科学機器販売

卓話

「ロータリー財団の現状」 地区ロータリー財団委員長 黒川伸一君

ロータリー財団の使命と標語 2007年に採択されました。

使命：ロータリアンが人々の健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済する事を通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすること。

標語：「世界で、よいことをしよう」

全世界にロータリアンは、1,219,801人537地区34,462クラブあります。

日本には、88.808人34地区2.288クラブ。2610地区には、2.691人66クラブがあります。

2012-13年度までの、地区ロータリー財団委員会の働きは、国際親善奨学生への派遣と、研究グループプログラム(GSE)への派遣・受け入れ、そして地区補助金プログラム、ポリオプラスへの寄付が主な働きでした。これらの活動は全てが、ロータリー財団基金への寄付金で運用されています。寄付額に応じて、表彰されてきましたが、全ての寄付において3年くるシェアシステムが採用されています。

現在の寄付に於いては、公益法人ロータリー日本財団が2010年12月4日より、公益認定を受けましたので、これらの寄付が税制上優遇措置を受けることができるようになりました。現在の同財団の理事長は、元裏千家家元の、千玄室氏です。

ロータリー財団の概要（2）

ロータリー財団の支出(2011-12)ドル=92円

人道的プログラム：5,520万ドル	50.8億円
教育的プログラム：2,220万ドル	20.4億円
ポリオ・プラス：1億500万ドル	96.6億円
その他(新)：2,160万ドル	19.9億円
プログラム小計 2億400万ドル	187.6億円
運営費 2,310万ドル	21.5億円
支出総計 2億2,740万ドル	209.2億円
差引 ▲6,110万ドル	-56.2億円
(前年度は) 1億3,750万ドル	-126.5億円

たとえば、1ドル100円で10万円寄付すると、ポールハリスフェローの表彰を受けることができますが、年度末の申請により、約39,000円が戻ってくる計算になりますので、約6万円の寄付で、10万円の寄付ができ、3年後にはその半額が、地区補助金として活用できます。

2013-14年度の今年からは、「**未来の夢計画**」として、地区ロータリー財団の使命を着実に実行できるプログラムとなりました。従来より地区補助金の使用を、地区ロータリー財団委員会の採択に大きくゆだねられ、地内クラブの活性化により多くの地区補助金の使用が出来るようになりました。

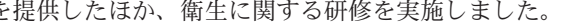
2013-14年度は約650万円の地区補助金を27クラブ24件の事業に活用されます。そして、もうひとつのプログラムとして、グローバル補助金では、優秀な奨学生派遣を、地元の医学系大学との実施を目指しています。

こう言った活動ができるのも、ロータリー財団を理解して、寄付をして頂けるロータリアンのおかげです。

これからも、ロータリー財団への寄付を通じて、ご自分のロータリークラブを発展させ、もっともっと素晴らしいロータリークラブへして頂きたいと思います。

*** ご寄付を有意義に活用**

ロータリー財団へのご寄付は、毎年、世界中で行われる数千件のプロジェクトを支えています。例えば、次のようなかたちで生かされています。

- 子どもたちを脅かす病気、ポリオを撲滅するために、これまでに1億280万ドルを投入して予防接種活動を支援してきました。インドでは、1年以上にわたり野生ウィルスによるポリオの発症が見られていません。
- 人口100万人が住むタンザニアの地域で、200万ドルをかけて母親と子どもたちのための保健施設を建設しました。インドでは、4万ドルをかけて安全な飲み水と衛生施設を提供したほか、衛生に関する研修を実施しました。日本では、3,200万米ドルを費やし、2011年3月の東日本大震災後、160以上の復興支援プロジェクトを行いました。
- 

3) 水と衛生設備
4) 母子の健康
5) 基本的教育と識字率向上
6) 経済と地域社会の発展

*人道的補助金プログラム
a) 地区補助金
b) マッチング・グラント
*ポリオ・プラス・プログラム
2011-12年度で当地区としての寄付目

ロータリー財団の使命と標語

使命：ロータリアンが人々の健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済する事を通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすること。

標語:「世界でよいことをしよう」

(Doing good in the world)

2013/

「未来の夢計画」における
6つの重点分野

- 1) 平和と紛争予防・紛争解決
- 2) 疾病予防と治療
- 3) 水と衛生設備
- 4) 母子の健康
- 5) 基本的教育と識字率向上
- 6) 経済と地域社会の発展

ロータリー財団のプログラム

(2012-13年度までの実施)

- ※教育プログラム
 - a) 国際親善奨学金(12-13年度は2011年5月に選考済)
 - b) 国際問題研究のためのロータリーセンタープログラム
 - c) 研究グループ交換プログラム(GSE)
 - ※人道的補助金プログラム
 - a) 地区補助金
 - b) マッチング・グラント
 - ※ポリオ・プラス・プログラム
- 2011-12年度で当地区としての寄付目標は達成も...

◆草花の絶滅回避へ結束

南砺ロータリークラブ（RC）の自然環境保全会議は9日、南砺市福光会館で同RC会員や地元高校生らが参加して開かれ、県版レッドデータブックで絶滅危惧Ⅱ種に分類されているオミナエシ、危急種のリンドウの絶滅回避に向け、協力することを誓い合った。

同RCは南砺市の桜ヶ池公園内で、南砺福野高農業環境科の生徒が増殖したリンドウの苗や、小矢部園芸高園芸クラブが育てたオミナエシの苗を植栽し、自生地復活を図っている。

会議では、10年前から植栽しているリンドウの自生地が広がっていることを確認。今年から始まったオミナエシの植栽も3～5年の計画で継続的に行うことを確認した。